

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8236
担当部課名	経済部	商業観光	課	ふるさと観光係
事務事業名	キャンプ場整備事業		事業コード	22120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	水やみどりの保全と創造に努めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	相模川の保全と魅力づくり	11年度
施策名	第2施策	相模川の魅力づくり	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
気軽に自然とふれあえる望地弁天キャンプ場を市民ニーズを踏まえ老朽化した施設のリニューアルを図り、安全で快適に利用できるよう再整備を行う。		キャンプ場利用者 制限：特になし	
		対象数	61万市民 他
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
キャンプ場再整備基本計画(その1)840千円 キャンプ場再整備基本計画(その2)630千円13.12.26 政策会議 望地弁天キャンプ場再整備基本計画(案)について		相模川の自然を体験する場となるキャンプ場や利便施設の整備に努めます。	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	望地弁天キャンプ場再整備基本計画
		計画年次	11年度～16年度
		平成16年4月開設を目指す。	

4 評価指標

指標名	整備進捗率		
指標式	(実施/予定)*100		
指標設定の意図	H16.4月の開設を目指し、整備(工事)の進行管理を行う。		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	3	8	a 15	b 15	30	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	1,724	2,500	1,500	1,500	674
	人員・時間数	0.1人	0.1人	0.3人	0.3人	0.5人
	人件費	84	84	253	253	421
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	1,808	2,584	1,753	1,753	1,095
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 = \frac{15.0}{15.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
-------------------------------------------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 今後、計画に沿って整備を進めていく訳であるが、H13年度はその計画が作成されたので目標は達成されていると考える。

(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 望地弁天キャンプ場の再整備は、新世紀さがみはらプラン実施計画の地域別計画において、田名地区の主な施策として位置付けられている。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： キャンプ場再整備事業に関する経費は、担当職員の人件費0.3人分を除くと基本計画委託料のみであり、経済性・効率性は高いといえる。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 市の施設であり、市が実施することが適当である。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 C ▼	A : 満足できる	理由： 施設の老朽化が進み、改善を求める利用者からの要望も多く、早急に整備を進める必要がある。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 相模川の魅力を十分に堪能できる施設としては老朽化が著しく、再整備を進めるには必要不可欠な事業である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明：</p> 事業は計画どおりに進んでいる。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明：</p> 事業費のうち職員の人件費以外は基本計画委託料であり、改善の余地はない。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	平成16年4月の開設を目的に事業を進めており、平成13年度は基本計画づくりを行い、その計画に従って順調に進んでいる。	
	今後の進め方			
	<input checked="" type="checkbox"/>			継続
	<input type="checkbox"/>			見直し
	<input type="checkbox"/>			廃止
<input type="checkbox"/>	完了	説明		

8 二次評価における変更点